

「女性が輝く日本」実現の布石となるために“住まい”からできること。

“ゆりかごから小学校卒業まで”の子育て支援プログラムを開発。

『流山コソダツ計画』として「パークホームズ流山おおたかの森 ザ レジデンス」
「放課後NPOアフタースクール」が「流山市」後援のもと実証実験

三井不動産レジデンシャルが供給する分譲マンション「パークホームズ流山おおたかの森 ザ レジデンス」にて、マンション・NPO・自治体の連携をもとに開発した入居者向け子育て支援プログラムが実施されました。本プログラムは、共働き家庭の子育てに対する「足の長い支援」を目的とした「マンション入居者専用学童保育サービス」であり、マンションと自治体が連携した取り組みとなります。本プログラムは、2015年12月入居予定の同物件にて導入が決まっています。

■取り組みの特徴

1、マンション、NPO、自治体が協力しあい実現

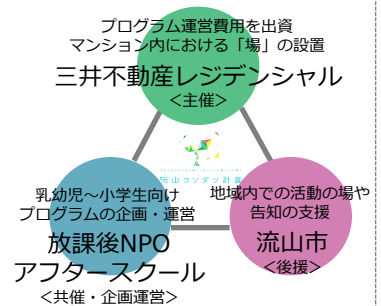
「流山での子育てをさらに良くする」という共通の目的のもと、場所の提供、プログラム開発、告知などで三者が総合的に協力し合い、子育て世代が抱える一時預かりの問題に対するプログラムを実現させました。詳細は右図参照。

2、一時預かりに留まらない、子どもの意欲をかきたてる“学び”を提供

衣食住、文化、スポーツ等、プロから学ぶ体験型プログラムや、異学年での交流を促す対話スタイルの導入など、子どもたちが自分から“学び”たくなる仕掛けをたくさん導入しています。

3、地元のシニア層が「市民先生」となり、コミュニティ形成も促進

地域にお住まいの住民の方が、ご自身の持つ知識・スキルを生かし講師となる「市民先生」という考え方を導入。地域のシニア人材に活躍していただきます。また、エリア・コミュニティがベースとなるプログラムによって、新旧住民間・異世代間の交流を促進します。



■導入プログラムの一例

乳幼児向けプログラム

0～3歳までのお子様とその保護者の方が参加できるプログラム。
音楽、ヨガ・ベビーマッサージ、よみきかせ・演劇など。

地域プログラム

「市民先生」によるプログラムや地域の自然について学んだり、公園などに外出するプログラム。植物・昆虫教室、遠足など。

生活プログラム

生活に根差した衣・食・住のプログラム。料理教室、建築ワークショップ、編み物教室など。

創造プログラム

ものづくりや文化など多種多様な創造的プログラム。理科教室、造形教室、日本文化体験など。



■導入の背景

「女性が輝く社会」を目指す安倍内閣の挑戦の中でも、共働き世帯の子育て支援の充実が必須とされ、幼～小の『待機児童ゼロ』への動きが加速しています。さらに子どもが小学校に上がるタイミングで預け先がなくなり、仕事をやめられなければならない大きな「小1の壁」を打破すると共に、全ての児童が放課後の時間にも安心・安全に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、文部科学賞と厚生労働省が協力する体制を整え、地域住民等の参画を得て、学習や体験・交流活動などを行う事業を推し進めています。

そのような状況に対して、住まいという日常生活する場所だからこそできる支援があるのではないかと考え、商品開発を進めてまいりました。そして今回、積極的な子育て支援を行う「千葉県流山市」、ユニークなプログラムと安心・安全の保育を実現する「放課後NPOアフタースクール」の協力のもと、「足の長い支援」をコンセプトとした子育て支援プログラムの実施をいたしました。

■一足早く体験！これまでのプレ体験イベント参加者の声

「パークホームズ流山おおたかの森 ザ レジデンス」にて実施予定の子育て支援プログラムを、入居開始前に、一般の方も参加可能な疑似体験ワークショップとして実施。この活動を「流山コソダツ計画」と名付け、流山おおたかの森駅を中心に複数活動を行ってまいりました。下記に活動内容と、参加者の感想をご紹介します。プレ体験イベントで得られた流山の子どもたちやその親御さんの声から、実際のソフトサービスの提供内容を改良していく予定です。

イベント① 『だかしやチャレンジ』

実施日：2014年2月22日（土）

参加人数：30名程度

場所：流山おおたかの森駅 改札前

内容：一日で、だかしの仕入から、販売戦略立案、実際の販売、振り返りまでを子どもたち自らが行うイベント。やさしい経済学の入門編です。

参加者の声：チームでがんばって、たくさん売れたのが良かった。でも一番になれなくてくやしいです。



イベント② 『hanaharu マルシェクエスト』

実施日：2014年3月29日（土）、30日（日）

参加人数：200名程度

場所：流山おおたかの森駅前広場

内容：オランダと流山の歴史にまつわる謎解きを、マルシェの会場全体で実施。クイズや折り紙、お仕事体験などを一つずつクリアしていくと、オランダと流山のつながりがわかるようになっています。

参加者の声：広くて、クイズを探すのがむずかしかったです。でも、こたえがわかって嬉しかったです。



イベント③ 『ありがとうオランダ大作戦！』

実施日：2014年8月19日（火）～23日（土）

参加人数：20名程度

場所：流山市 生涯学習センター

内容：ニッポンを知ろう！ニッポンを伝えよう！ニッポンを楽しもう！をテーマに深く学んでプレゼンテーション。書道家や昔あそびの達人と一緒にニッポンの魅力に触れる、またそれを伝えるためにどうするか？を学ぶプログラムを行いました。

参加者の声：夏休みの宿題はいやだったけど、この企画は楽しかった！流山とオランダのつながりがわかりました。



オランダでの学びを流山市の方に報告！「オランダ大作戦」報告会を実施しました。

イベント③のプレゼン大会を勝ち抜いた子どもたちが、実際にオランダの子どもたちに日本文化を伝えるに行くプログラムを実施。その帰国後報告会を実施しました。

日程：2014年11月12日（水）

場所：千葉県流山市 市役所 第二庁舎 3階 305会議室

参加者の声：最初は緊張したけど、うまく話せてよかった。オランダと日本のこどもの違いがわかりました。



「流山コソダツ計画」概要

主催：三井不動産レジデンシャル

共催・企画運営：放課後NPOアフタースクール

後援：流山市

プレ体験実施期間：2014年2月～11月

入居者向け子育て支援プログラム提供期間：2015年12月の「パークホームズ流山おおたかの森 ザ レジデンス」入居より2年間（開始予定）。その後の運営は、入居者の協議によって決定。

「パークホームズ流山おおたかの森 ザ レジデンス」物件概要

所在地／千葉県流山市東初石5丁目137-2他（従前地）（地番）

交通／つくばエクスプレス「流山おおたかの森」徒歩3分

東武野田線「流山おおたかの森」徒歩4分

総戸数／257戸（A棟79戸、B棟80戸、C棟98戸 他保育園1棟）

敷地面積／9,882.12㎡

延床面積／A：6,859.65㎡、B：6,692.43㎡、C：8,091.95㎡

構造・規模／A：鉄筋コンクリート造地上11階、B：鉄筋コンクリート造地上11階、C：鉄筋コンクリート造地上11階

駐車場／敷地内機械式 141台、敷地内平面 65台

施工／株式会社長谷工コーポレーション

管理会社／三井不動産レジデンシャルサービス株式会社

スケジュール／竣工：2015年7月下旬予定、入居：2015年12月上旬予定

物件HP／<http://www.31otaka.com>

「パークホームズ流山おおたかの森 ザ レジデンス」位置図



本件に関するお問い合わせ先
三井不動産レジデンシャル株式会社 市場開発部ブランドマネジメントグループ
TEL:03-3246-3035